



かんたん操作 (3D利用)

※はじめての方は、こちらをお読みください。

CIMPHONY Plusのアカウントの登録から、契約認証、現場の作成、現場データ内での作業まで、基本的な操作手順をご説明します。

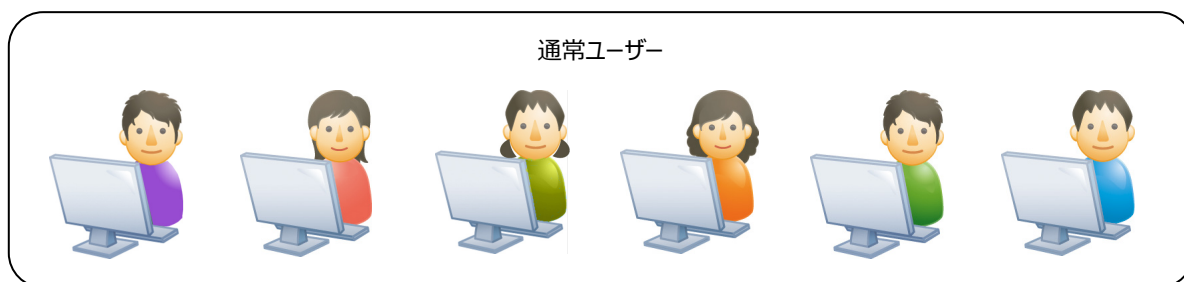
(「Professional」プランで解説しています。)

CIMPHONY Plus ご利用の準備

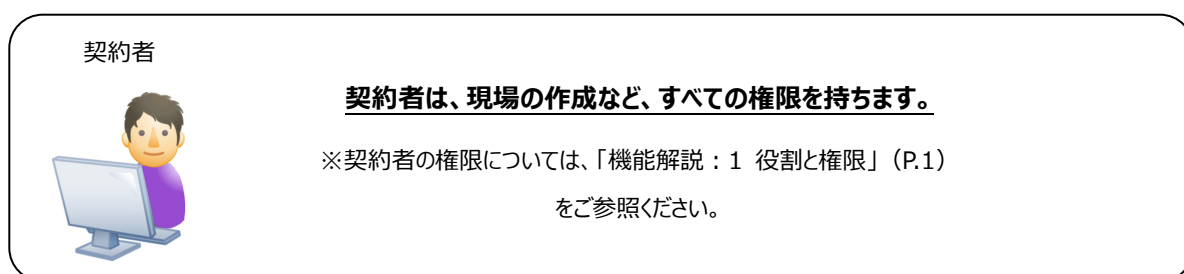
ここでは、CIMPHONY Plusで作業を始めるまでの流れと、役割ごとの準備内容について説明します。
こちらをはじめにお読みいただくと、スムーズにCIMPHONY Plusをご導入いただけます。

■ 作業を始めるまでの流れ

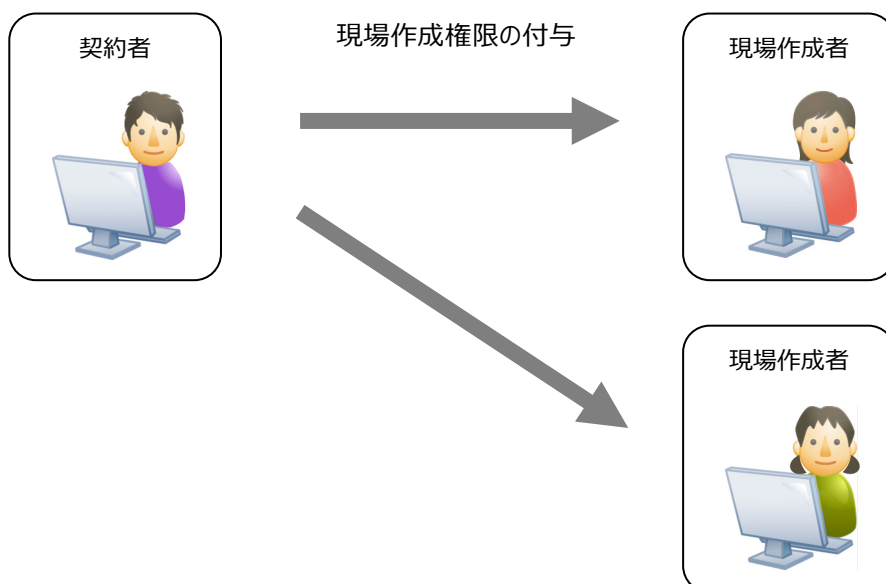
CIMPHONY Plusを利用する方は、「**1人につき1アカウント**」を準備します。
アカウントの登録が完了すると、「通常ユーザー」となります。



アカウントを登録しただけでは現場を作成できないため、作業が始められません。
作業が始められるように、**代表の方1人が「契約認証」をおこないます。**
認証をおこなった方は「契約者」となります。



「契約者」は、自身以外にも、他の通常ユーザーに現場を作成する権限を与えることができます。
権限を与えられた通常ユーザーは、「現場作成者」となります。



「契約者」または「現場作成者」が現場を作成します。



作成した現場に、関係者を招待します。

CIMPHONY Plusのアカウントを持つ方であれば、どなたでも招待することができます。

現場に招待するときには、各参加者の「権限」を設定します。

現場での権限は、「所有者」「作成者」「参照者」の3種類です。

(当該現場を作成した人は、その現場で「所有者」となります。また、契約者はすべての現場において、自動的に「所有者」となります。)

※現場での権限の詳細は「機能解説：1 役割と権限」(P.1)をご参照ください。



■ 役割ごとの準備内容

契約者や現場作成者など役割ごとの準備内容は、以下のようになります。

「1」～「7」のうち、必要な操作を順番におこなってください。（○・・・必要な操作）

章	作業を始めるまでの準備	ページ	契約者		現場作成者	左記以外の方 (通常ユーザー)
			現場作成を おこなわない	現場作成を おこなう		
1	CIMPHONY Plus にアカウントを登録する	4-6	○	○	○	○
2	CIMPHONY Plus にログインする	7	必要に応じて	必要に応じて	○	○
3	CIMPHONY Plus からログアウトする	8	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて
4	契約情報を設定する（契約認証）	9-11	○	○	-	-
5	現場作成権限を設定する	12	○	必要に応じて	-	-
6	現場を新規作成する	13,14	-	○	○	-
7	現場に招待する	15,16	-	○	○	-

■ 役割ごとに使用できる機能

CIMPHONY Plusを利用する準備が整いましたら、「8」以降の実務操作になります。

現場の権限（「所有者」、「作成者」、「参照者」）によって、使用できる機能が異なりますので、以下をご確認ください。

（○・・・使用できる機能）

章	CIMPHONY Plus での実務操作	ページ	所有者	作成者	参照者
8	現場に入る	17	○	○	○
9	地図を切り替える	18	○	○	○
10	ファイルを登録する	19-23	○	○	-
11	ファイルを確認する	24-30	○	○	○
12	地図上に注釈を配置する	31-33	○	○	-
13	地図上で距離を計測する	34,35	○	○	-
14	地図上で面積を計測する	36,37	○	○	-
15	断面を確認する	38,39	○	○	○
16	現況データを比較する	40,41	○	○	○
17	3D モデルデータを登録する	42-44	○	○	-
18	現場を切り替える	45	○	○	○

1

CIMPHONY Plus にアカウントを登録する

全ユーザー

ここでは、CIMPHONY Plusにアカウントを登録する方法を説明します。

アカウントの登録は、メールアドレスをお持ちであれば、どなたでも無料でおこなうことができます。

[CIMPHONY Plusログイン画面] : <https://cimphonyplus.fukuicompu.co.jp/fcloud/>

※ [福井コンピュータホームページ] - [製品・サービスを探す] - [CIMPHONY Plus] - [ログインはこちら] から開くこともできます。



① [新規アカウント登録] をクリックします。



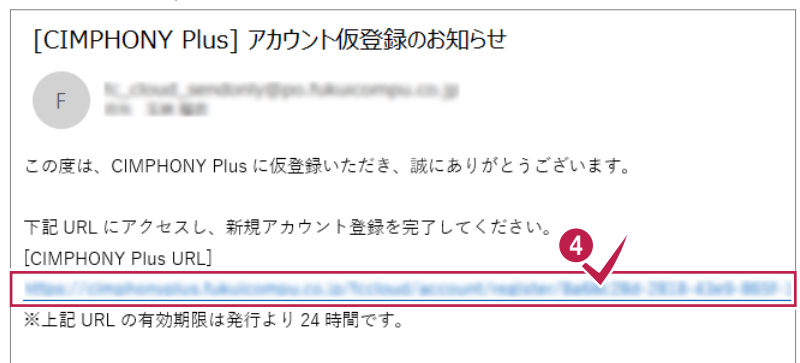
② メールアドレスを入力します。

③ [メール送信] をクリックします。

入力したメールアドレスに「[CIMPHONY Plus] アカウント仮登録のお知らせ」が送信されます。



④ 記載されている URL にアクセスします。



5 [プライバシーポリシーを承諾] をクリックします。

プライバシーポリシーを最後まで読む
(一番下までスクロールする)と、
有効になります。

会社名	個人情報管理責任者
福井コンピュータホールディングス株式会社	
福井コンピュータアーキテクト株式会社	福井コンピュータホールディングス株式会社 情報システム部 部長
福井コンピュータスマート株式会社	
福井コンピュータ株式会社	福井コンピュータ株式会社 個人情報管理責任者

■個人情報に関するお問い合わせ窓口
Webからのお問い合わせ：[個人情報に関するお問い合わせフォーム](#)
お電話によるお問い合わせ：[福井コンピュータグループ総合案内 \(ナビダイヤル\) 0570-039-291](#)
※福井コンピュータシステム株式会社のプライバシーポリシーについては、[こちら](#)をご覧ください。

プライバシーポリシーを承諾

6 アカウント情報を入力します。
(*は入力必須項目です。)

7 [登録] をクリックします。

登録が完了し、入力したメールアドレスに
「[CIMPHONY Plus] アカウント登録完了の
お知らせ」が送信されます。

登録できる写真ファイルの拡張子は、
「gif」「jpg」「jpeg」「png」「bmp」です。

[パスワード] は8文字以上20文字以内
の英数字を混在させた半角英数字を入力
してください。

新規アカウント登録

メールアドレス

氏名* 福井 太郎

氏名 (カナ)

電話番号

会社名* 福井コンピュータ株式会社

会社名 (カナ)

写真

ファイルをここにドロップ
OR
クリックしてファイル参照...

パスワード*

パスワード (確認用)*

利用規約* 同意する

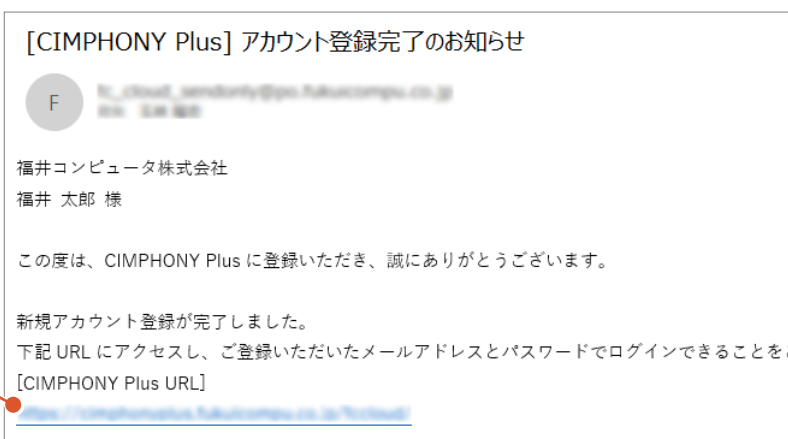
← ログインへ

登録

【はじめてみましょう！】をクリックすると、CIMPHONY Plusにログインします。



記載されているURLにアクセスすると、ログイン画面が表示されます。



2

CIMPHONY Plus にログインする

全ユーザー

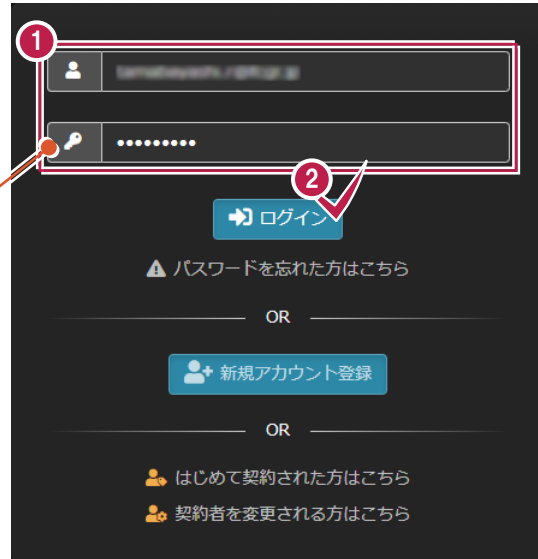
CIMPHONY Plusにログインします。

① メールアドレスとパスワードを入力します。

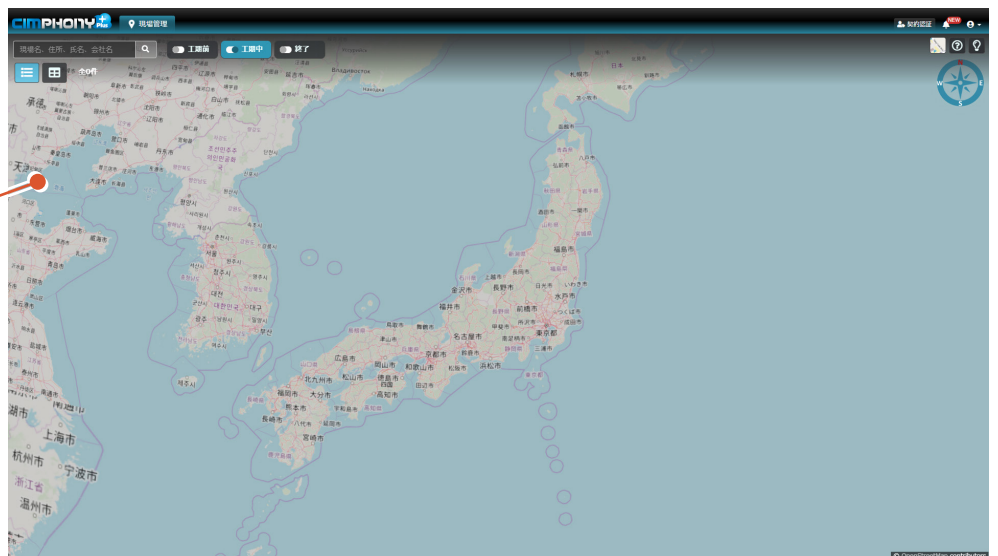
② [ログイン] をクリックします。

現場管理画面が表示されます。

パスワードを30分以内に5回連続で間違えると、アカウントがロックされます。注意して入力してください。



参加中の現場がある場合は、画面左側に一覧で表示されます。



3

CIMPHONY Plus からログアウトする

全ユーザー

CIMPHONY Plusからログアウトします。

共有のパソコンで別のアカウントを切り替える場合などにログアウトしてください。

- 1 画面右上のユーザーボタン - [ログアウト] をクリックします。

CIMPHONY Plus が終了し、ログイン画面が表示されます。



4

契約情報を設定する（契約認証）

契約者

ここでは、契約情報を設定する方法を説明します。

契約認証をおこなった方は「契約者」となり、現場を作成することができると同時に、現場作成権限を他の通常ユーザーに与えることができます。

※右のような契約書類をお手元にご準備ください。

発行日：2019/09/10

ご契約内容

ご契約プラン名	標準プラン
ご契約コード	00000000000000000000
ご契約期間	2019/10/01 ~ 2020/09/30
URL	https://cimphonyplus.fukuicompu.co.jp/fcloud

初期設定につきまして、裏面の手順書をご参照ください。

●操作に関するお問い合わせ
 FCN電話サポート（日本語） 0570-550-291
 FCN電話サポート（日本語） 0570-550-291

ご契約者情報（企業情報）

ユーザーコード	
会社名	
住所	
電話番号	

福井エンジニアーズ株式会社
 〒920-0201 福井県福井市本町1丁目1番1号
 https://www.fukuicompu.co.jp/

0570-550-291
 0570-550-291

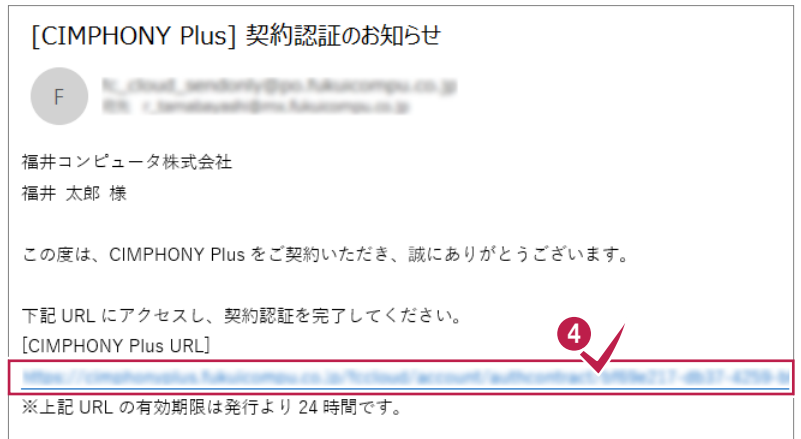
- ① [はじめて契約された方はこちら] をクリックします。

- ② 契約情報を設定するアカウントのメールアドレスを入力します。

- ③ [メール送信] をクリックします。

入力したメールアドレスに「[CIMPHONY Plus] 契約認証のお知らせ」が送信されます。

- 4 記載されている URL にアクセスします。



- 5 メールアドレスとパスワードを入力します。



- 6 [ログイン] をクリックします。

契約認証画面が表示されます。

- 7 [契約コード] [ユーザーコード] を入力します。

- 8 [認証] をクリックします。

認証が完了し、入力したメールアドレスに「[CIMPAPHONY Plus] 契約認証完了のお知らせ」が送信されます。

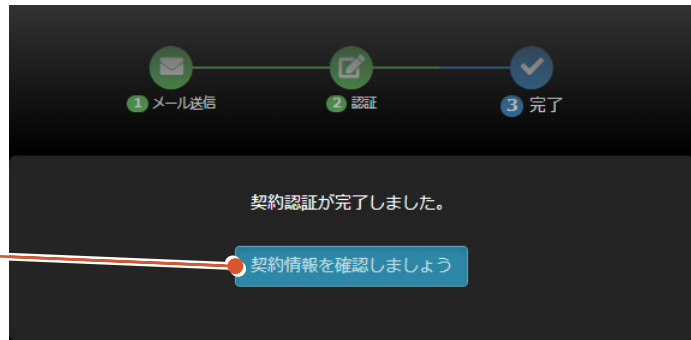


※契約書類に記載されているコードを入力してください。

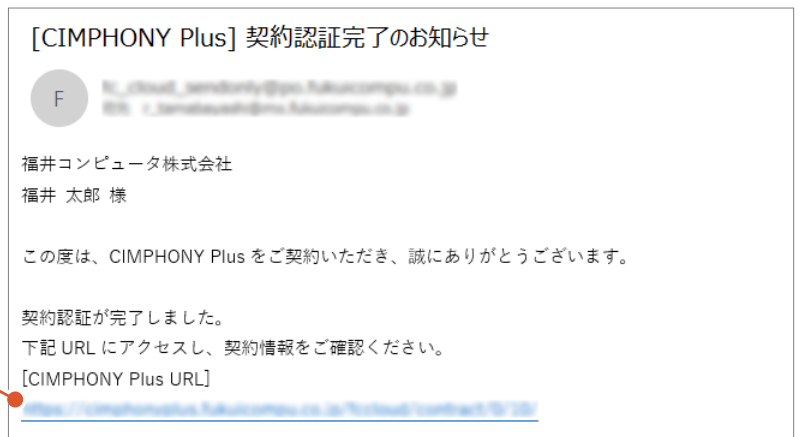
ご契約内容	
ご契約プラン名	標準保証サービス
ご契約コード	XXXXXXXXXX-XXXXXX-XXXXXX
ご契約期間	2019/10/01 ~ 2020/09/30
URL	https://cimpaphonyplus.fukuicompu.co.jp/fccloud

ご契約者情報(企業情報)	
ユーザーコード	XXXXXXXXXX
会社名	福井コンピュータ株式会社
住所	〒910-0001 福井県福井市南町1-1-1
電話番号	0776-550-291

[契約情報を確認しよう]
をクリックすると、契約情報確認
画面が表示されます。



記載されているURLにアクセスすると、
契約情報確認画面が表示されます。
契約内容の詳細は、「機能解説：3-3.
契約内容を確認する」(P.20)を参照
してください。



ここでは、他の通常ユーザーに現場作成権限を設定する操作を説明します。

「契約者」となった方は、現場が作成できると同時に、他の通常ユーザーに現場を作成する権限を付与することができます。現場作成権限を付与された通常ユーザーは、「現場作成者」となります。

- ① 現場管理画面右上の「契約情報」タブを選択します。



- ② 「現場作成権限の設定」を選択します。

- ③ 現場作成者一覧右上の「追加」をクリックします。



- ④ 「メールアドレスから検索」、もしくは「グループから検索」を使用して、ユーザーを検索します。

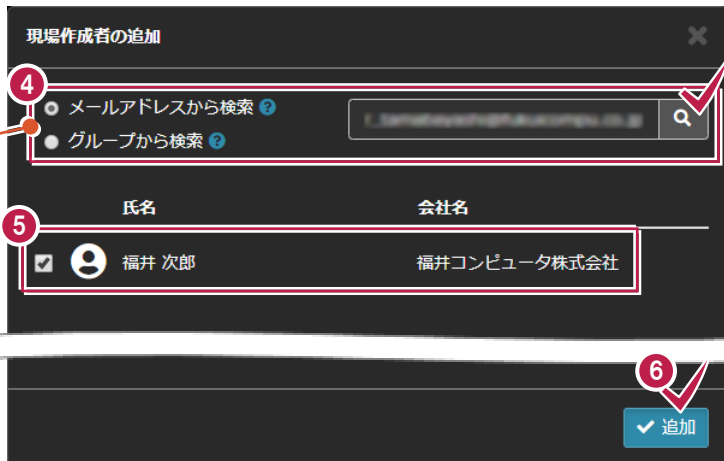
【メールアドレスから検索】：

入力されたメールアドレスに完全一致する、アカウント登録済みのユーザーを検索します。

【グループから検索】：

参加しているグループからユーザーを検索します。

※グループについては、「機能解説：2-5 グループの管理」(P.11)を参照してください。



- ⑤ 現場作成者に設定するユーザーのチェックをオンにします。

- ⑥ 「追加」をクリックします。

追加したユーザーに現場作成権限が付与されます。

※現場作成者を除名する方法は、「機能解説：3-5.現場作成権限を設定する」(P.22)を参照してください。



- ⑦ 「現場管理」タブをクリックし、現場管理画面に戻ります。



6

現場を新規作成する

契約者

現場
作成者

ここでは、現場を作成する操作を説明します。
現場の作成は、契約者または現場作成者がおこなうことができます。

- 1 現場管理画面上の [現場の新規登録] をクリックします。



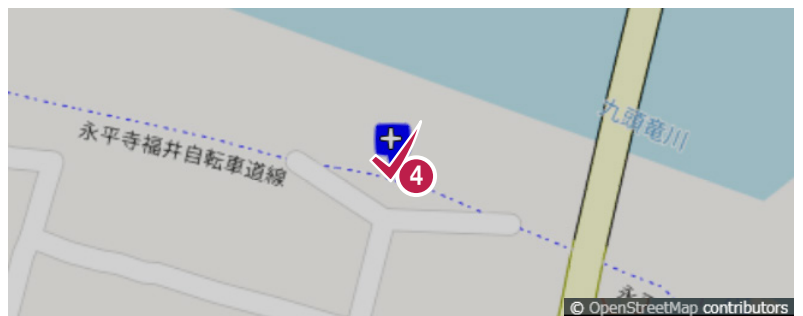
- 2 [現場名] [住所] を入力します。

- 3 [現場位置を登録する] をクリックします。

A screenshot of a '現場情報' (Site Information) form. The form has a dark background with white text. At the top, there's a title '現場情報' and a close button. Below it, there's a section '基本情報' (Basic Information). The form contains several fields: '現場名' (Site Name) with the value 'サンプル現場' (Sample Site), '住所' (Address) with the value '××県○○市△△', and '現場位置' (Site Location) with a location pin icon and the text '現場位置を登録する' (Register Site Location). Below these are fields for '平面直角座標系' (Plane Coordinate System) set to '未選択' (Not Selected), '工期' (Work Period) with start and end date pickers, and '写真' (Photo) with a file upload area. At the bottom, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel) and '保存' (Save). A red box with a white checkmark and the number '2' highlights the '現場名' and '住所' fields. Another red box with a white checkmark and the number '3' highlights the '現場位置' field. A red box with a white checkmark and the number '4' highlights a location pin icon on a map below the form.

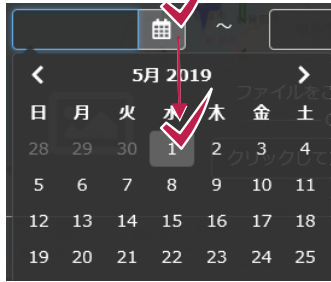
*は入力必須項目です。

- 4 ビューア上をクリックして、現場位置を指定します。



5 [工期] を設定します。

カレンダーボタンをクリックして、
工期開始日・終了日を設定してください。



(工期を過ぎると機能が制限されます。)

6 [3Dを利用する] をオンにします。

7 [保存] をクリックします。

現場情報が登録されます。

8 [×] をクリックします。

現場管理画面左側に登録した現場が表示
されます。

【平面直角座標系】の自動設定について

[現場位置] を指定すると、[平面直角座標系] が自動で設定されます。

- ・座標系の判定は、国土地理院が定める各座標系の区域（都道府県、市町村、島）を参考におこないます。
- ・自動設定するのは、[平面直角座標系] が「未選択」の場合のみです。
- ・北方領土や沖ノ鳥島などの特殊な地域ではうまく自動設定できないことがあります。
- ・自動設定された場合、正しく設定されているか確認してください。
- ・各座標系の区域の詳細は、平面直角座標系のヘルプボタンにあるリンク先に記載されています。

7

現場に招待する

契約者

現場
作成者

所有者

他のユーザーを現場に招待します。

現場に招待する時に、各参加者の権限（「所有者」「作成者」「参照者」）も設定します。
当該現場を作成した人および契約者は、自動的に「所有者」となります。

- ① 参加者を招待（追加）する現場をクリックします。



- ② [詳細] をクリックします。

現場に入っている（現場ビューアが表示されている）場合は、[現場管理] タブ左側の現場名ボタンをクリックすると、現場情報が表示されます。



- ③ [参加者] タブを選択します。



- ④ [追加] をクリックします。

契約者がこの現場を新規に作成した現場作成者は自動で追加されます。

- 5 [メールアドレスから検索]、もしくは[他の現場の参加者から検索]、[グループから検索]を使用して、ユーザーを検索します。

【メールアドレスから検索】：
入力されたメールアドレスに完全一致する、アカウント登録済みのユーザーを検索します。

【他の現場の参加者から検索】：
参加中の他の現場からユーザーを検索します。

【グループから検索】：
参加しているグループからユーザーを検索します。

参加者追加

5

- メールアドレスから検索
- 他の現場の参加者から検索
- グループから検索

氏名	会社名	権限
福井 次郎	福井コンピュータ株式会社	作成者

6

7

追加ボタンを押すと、チェックを入れた人に招待メールが送信され

追加

- 6 追加するユーザーのチェックをオンにします。

- 7 [追加] をクリックします。

一覧に追加され、招待された人に「[CIMPHONY Plus]現場招待のお知らせ」が送信されます。

現場情報

現場 参加者

追加 編集

氏名	会社名	権限
福井 太郎	福井コンピュータ株式会社	所有者
福井 次郎	福井コンピュータ株式会社	作成者

記載されているURLにアクセスしてログインすると、招待された現場が表示されます。



[CIMPHONY Plus]現場招待のお知らせ

F 福井コンピュータ株式会社
〒1-100-0000 東京都千代田区千代田

福井コンピュータ株式会社
福井 次郎 様

平素は、CIMPHONY Plus をご利用いただき、誠にありがとうございます。

下記現場への招待が届いています。

=====
現場名：サンプル現場
会社名：福井コンピュータ株式会社
招待者名：福井 太郎
=====

下記URLよりログインして、ご確認ください。

[CIMPHONY Plus URL]

[http://cimpmonyplus.fukui-computer.co.jp/field](#)

8

現場に入る

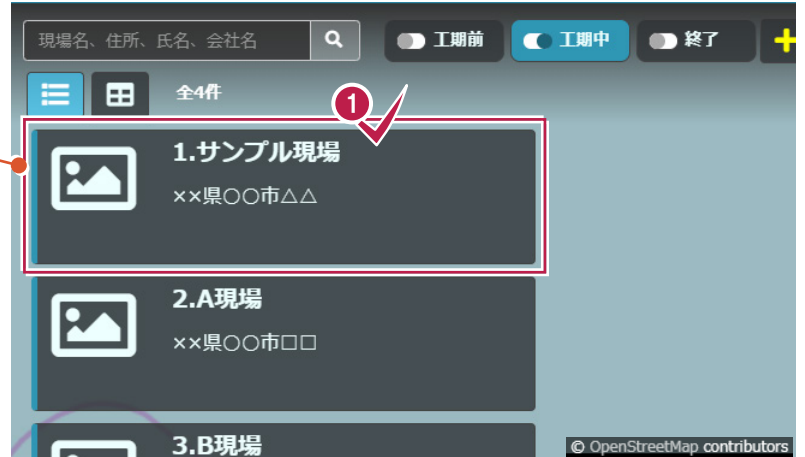
全ユーザー

作業をおこなう現場に入ります。

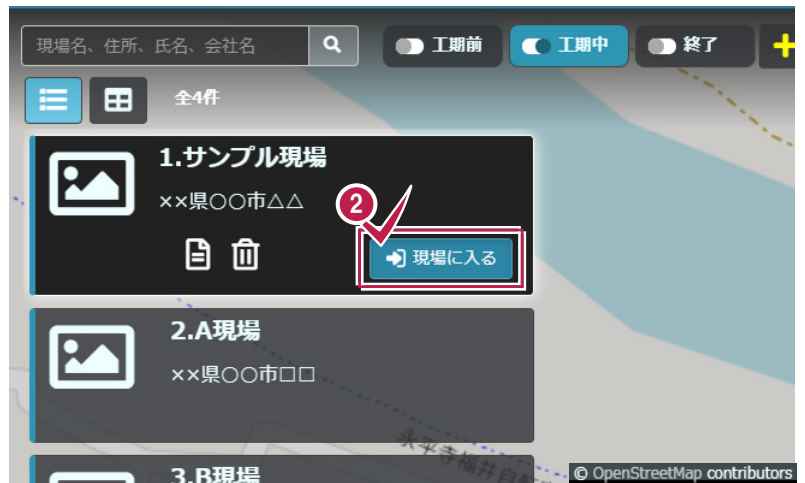
※権限により、画面表示が多少異なります。

① 現場をクリックします。

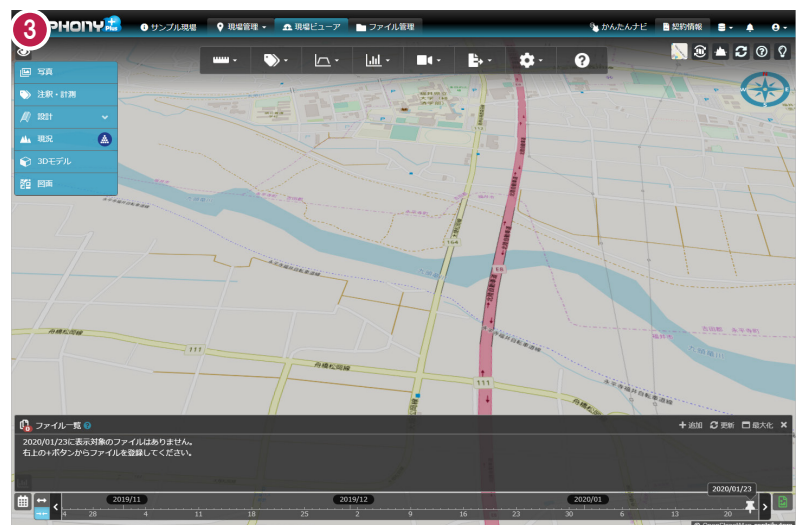
参加中の現場のみ表示されます。



② [現場に入る] をクリックします。

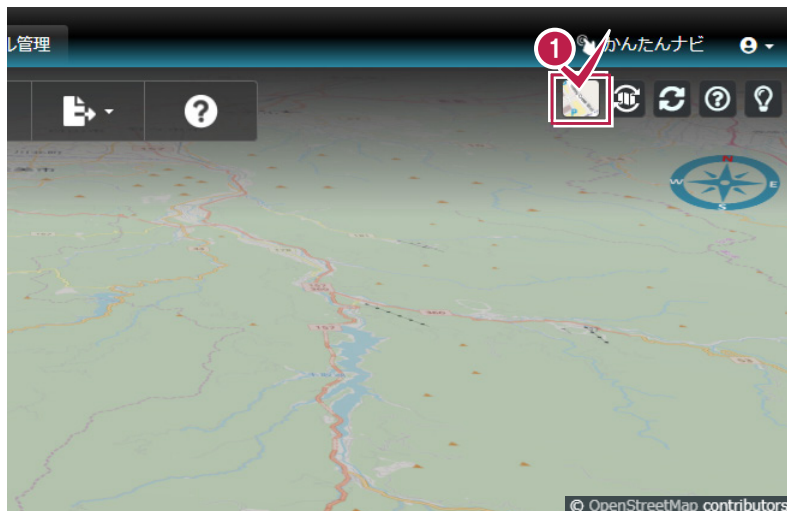


③ 現場ビューアが開きます。



背景に表示されている地図の種類を変更します。
 ※権限により、画面表示が多少異なります。

- ① 画面右上の地図のアイコンをクリックします。



- ② 「地図・空中写真」の各地図をクリックすると、ビューアに表示する地図を変更できます。

- ③ 「地形」の各設定をクリックすると、ビューアに表示する地図を、平面または 3D に変更できます。



補足

地図を 3D 表示にした場合の注意点

「地形」で [国土地理院標高タイル (10m)] や [国土地理院標高タイル (5m)] を選択すると地図を 3D 表示することができますが、標高タイルの情報がない箇所については、地図の一部がくぼんだり、地図が白や黒で抜けたりしますので、ご了承ください。(例：国土地理院空中写真)



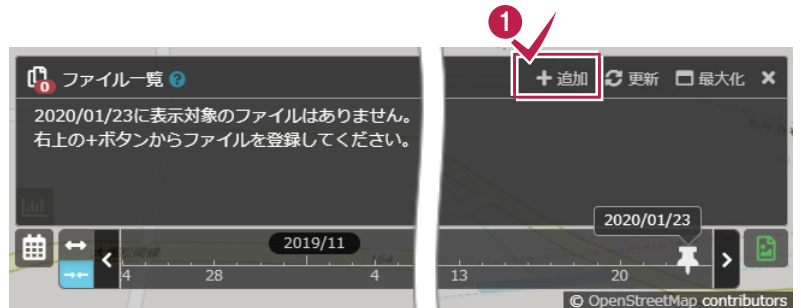
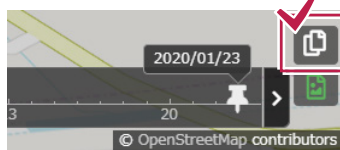
写真ファイルや設計ファイル、点群ファイルなどをアップロードして登録します。

■ 写真の登録

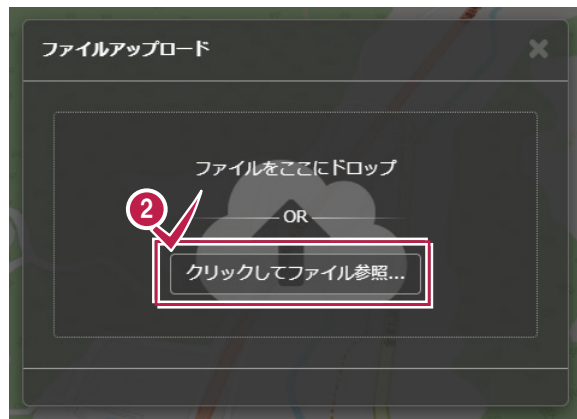
- 1 現場ビューで、ファイル一覧の「+追加」をクリックします。

ファイル一覧が表示されていない場合

画面右下の「ファイル一覧」ボタンをクリックしてください。

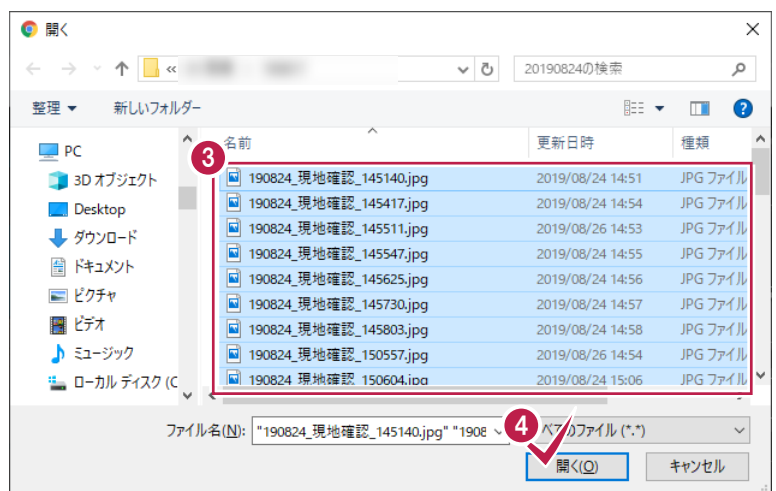


- 2 「クリックしてファイル参照」をクリックします。
※ファイルアップロードダイアログに、ファイルをドラッグ&ドロップしても追加できます。

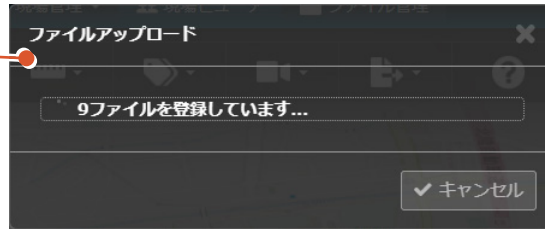


- 3 アップロードするファイルを選択します。
※複数のファイルを選択できます。

- 4 「開く」をクリックします。



ファイルのアップロードが完了すると、右記のダイアログは自動で閉じます。

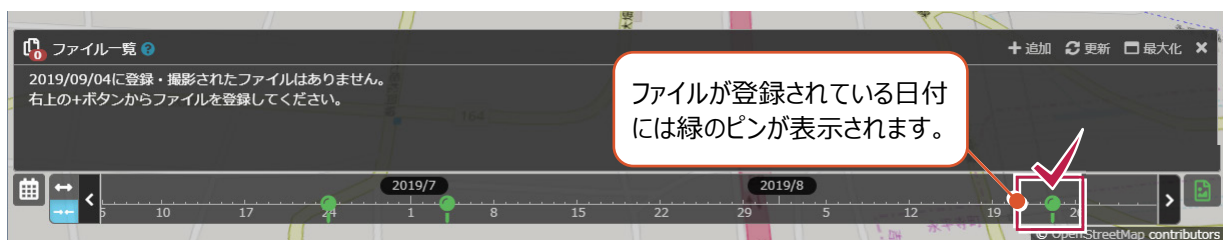


補足+

アップロードが完了しても、ファイル一覧やビューアにファイルが表示されない場合

撮影情報を持った写真は、「撮影日」の日付に登録されます。そのため、工期外の写真はビューア（地図上）に表示されませんのでご注意ください。また、撮影情報を持っていない写真や、PDFなどの書類は「本日」の日付に登録されます。

（ファイルの確認については、「11.ファイルを確認する」（P.24）で説明します。）



■ 設計データの登録

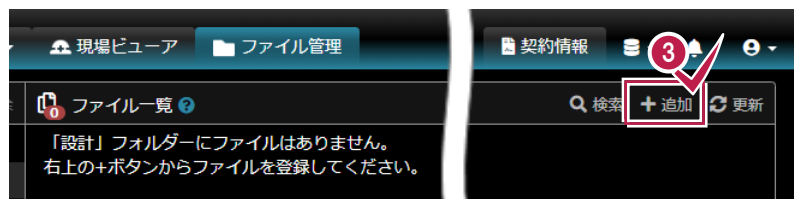
- ① [ファイル管理] タブをクリックします。



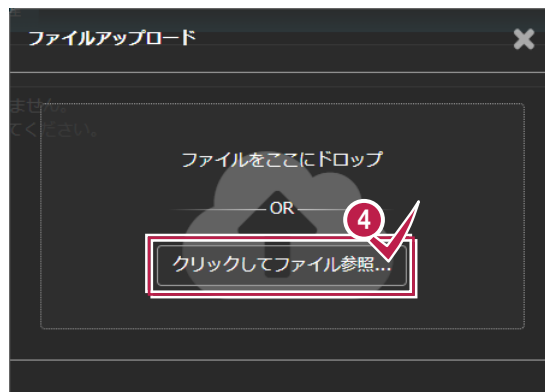
- ② 画面左側のフォルダ一覧で、「設計」を選択します。



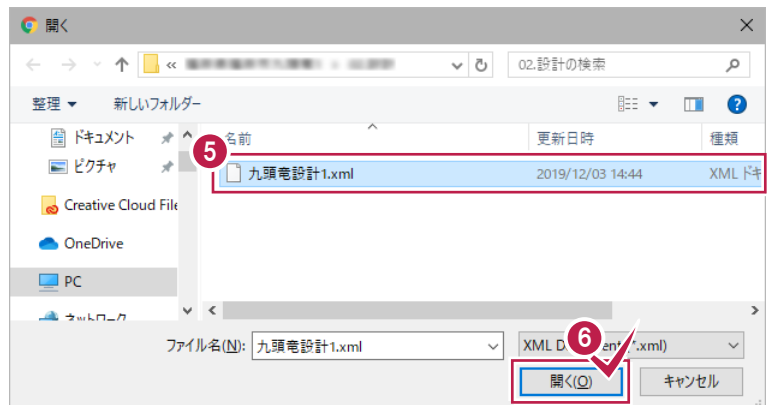
- ③ ファイル一覧で、[追加] をクリックします。



- ④ [クリックしてファイル参照] をクリックします。
※ファイルアップロードダイアログに、ファイルをドラッグ&ドロップしても追加できます。



- ⑤ アップロードするファイルを選択します。
※登録できるのは 1 ファイルのみです。
※対応するファイルの拡張子は、「xml」です。



- ⑥ [開く] をクリックします。
ファイルが取り込まれます。

- ⑦ [更新] をクリックして、[処理状況] が「完了」になったことを確認します。
(データサイズが大きいと、時間がかかることがあります。)

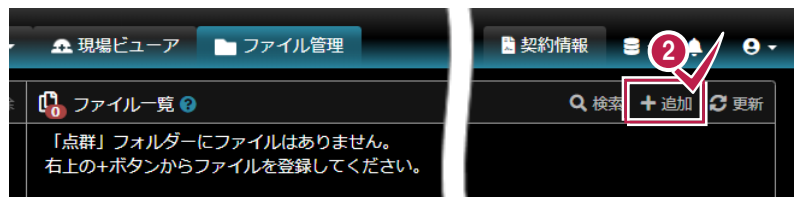


■ 点群データの登録

- 1 画面左側のフォルダ一覧で、「点群」を選択します。



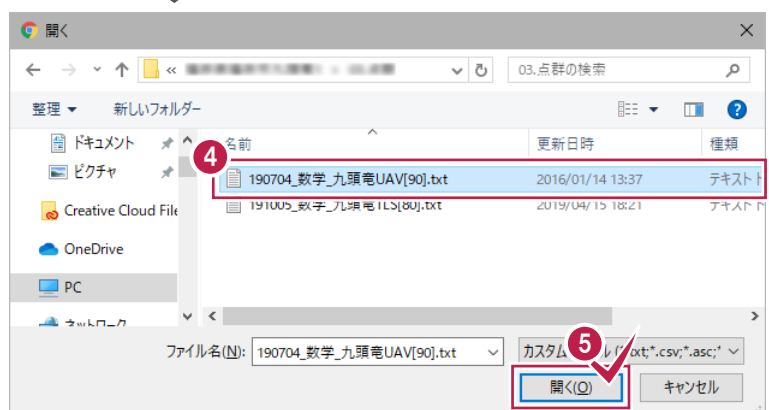
- 2 ファイル一覧で、「追加」をクリックします。



- 3 「クリックしてファイル参照」をクリックします。
※ファイルアップロードダイアログに、ファイルをドラッグ&ドロップしても追加できます。



- 4 アップロードするファイルを選択します。
※複数ファイルを選択することはできません。
※対応するファイルの拡張子は、「txt」「csv」「asc」「xyz」「las」「laz」「e57」です。



- 5 「開く」をクリックします。

6 [座標系] [測量日時] を設定します。

[座標系] : 登録するファイルの座標系を選択してください。
[測量日時] : 測量日時を設定してください。
現場の工期内が選択可能です。

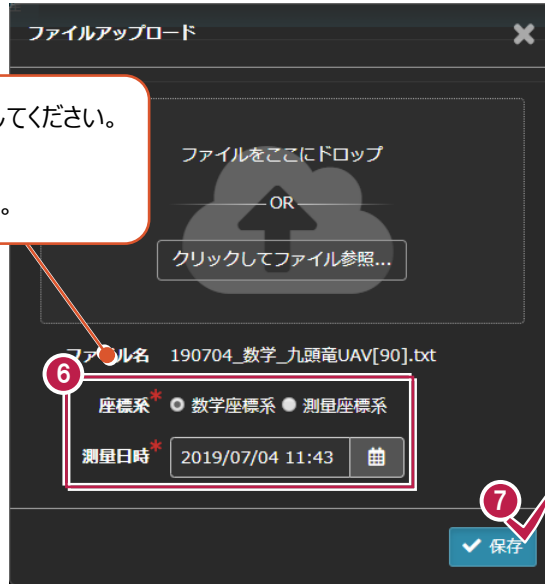
7 [保存] をクリックします。

ファイルが取り込まれます。

※続けて、複数ファイルを登録することができます。

8 [更新] をクリックして、[データ変換] と [進捗計算] が「完了」になったことを確認します。

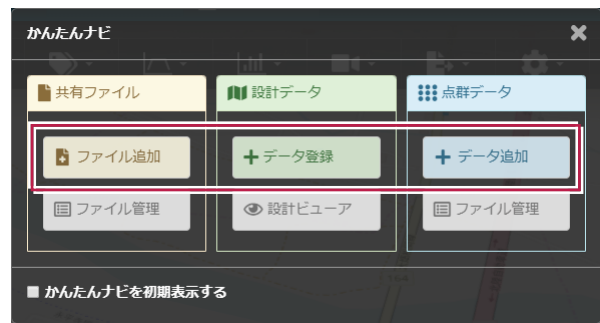
(データサイズが大きいと、時間がかかることがあります。)



補足

【かんたんナビ】を使用したファイル登録について

ファイルの登録は、画面右上の【かんたんナビ】からおこなうこともできます。



写真ファイルや設計データ、点群データなど、登録したファイルを確認します。

写真ファイルが存在する日付には、タイムラインに緑のピンが表示されます。

点群データ登録時に設定した [測量日時] には、タイムラインにオレンジのピンが表示されます。

※権限により、多少画面表示が異なります。

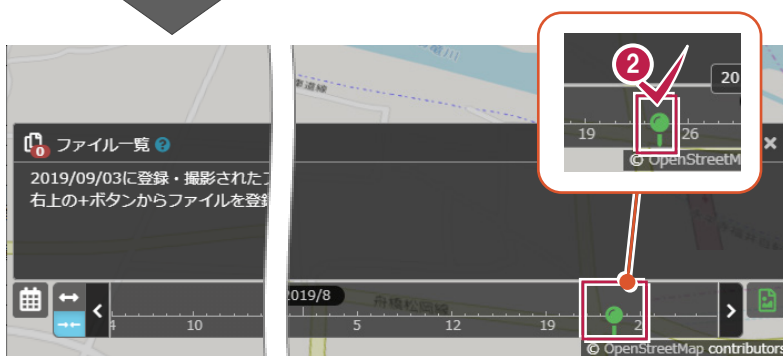
■ 写真の確認

① [現場ビューア] タブをクリックします。



② タイムライン上で、緑のピンをクリックします。

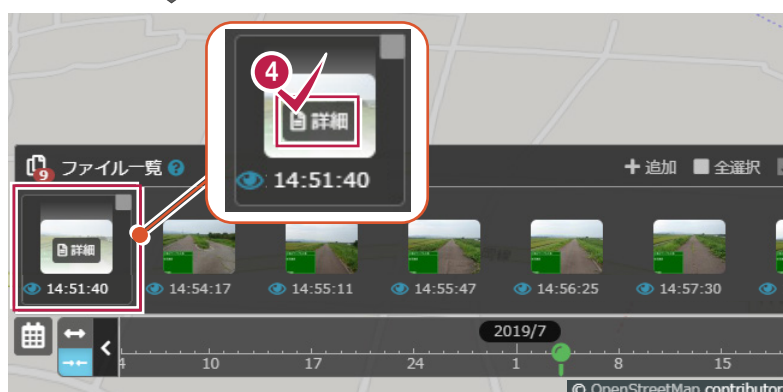
タイムライン右側のファイル種別切り替えボタンで [共有ファイル] と [点群データ] を切り替えることができます。
ここでは、[共有ファイル] を選択してください。



③ ファイル一覧に表示されます。
※写真の位置情報を取得し、ビューアに表示されます。位置情報のない写真や、PDF などの書類はビューアには表示されません。



④ ファイル情報を確認します。
ファイル一覧で、該当のファイルにマウスオーバーし、[詳細] をクリックします。



- 5 画面右側に、ファイルの詳細情報が表示されます。

「詳細」で表示される情報について

電子小黑板付きデジタル工事写真であれば、右のように画像のサムネイルおよびファイル情報、Exif情報、写真情報が表示されます。

JPEGなどの画像ファイルは、画像のサムネイルおよびファイル情報、Exif情報が表示され、PDFやExcelなどのファイルは、ファイル情報のみ表示されます。

ファイル情報の [ダウンロード] をクリックして、ファイルをパソコンに保存することができます。

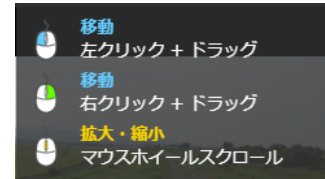


地図上の写真をクリックしても、同様にファイル情報を表示できます。



- 6 写真の上でマウスホイールを奥に転がすと、拡大できます。
拡大表示中は左ボタンドラッグや右ボタンドラッグで移動ができます。

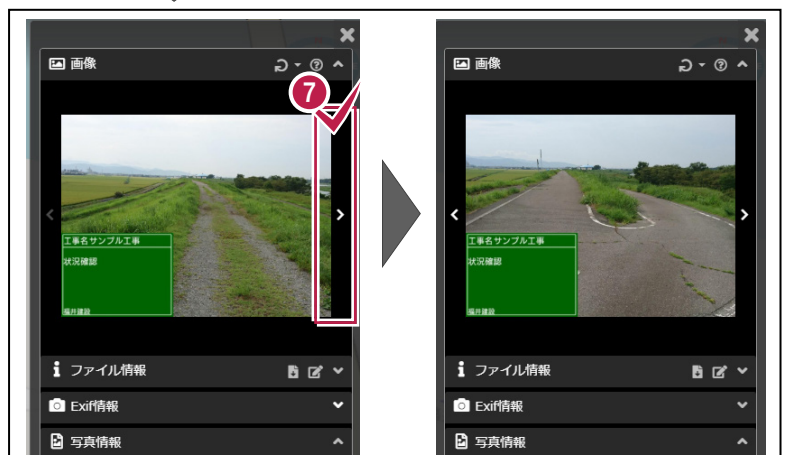
操作方法は、[ヘルプ] ?
でも確認できます。



写真の拡大や移動をした後、
[元に戻す] [戻る] で元の拡大率に戻ります。



- 7 写真の左右の矢印で、次の写真、前の写真に移ることができます。

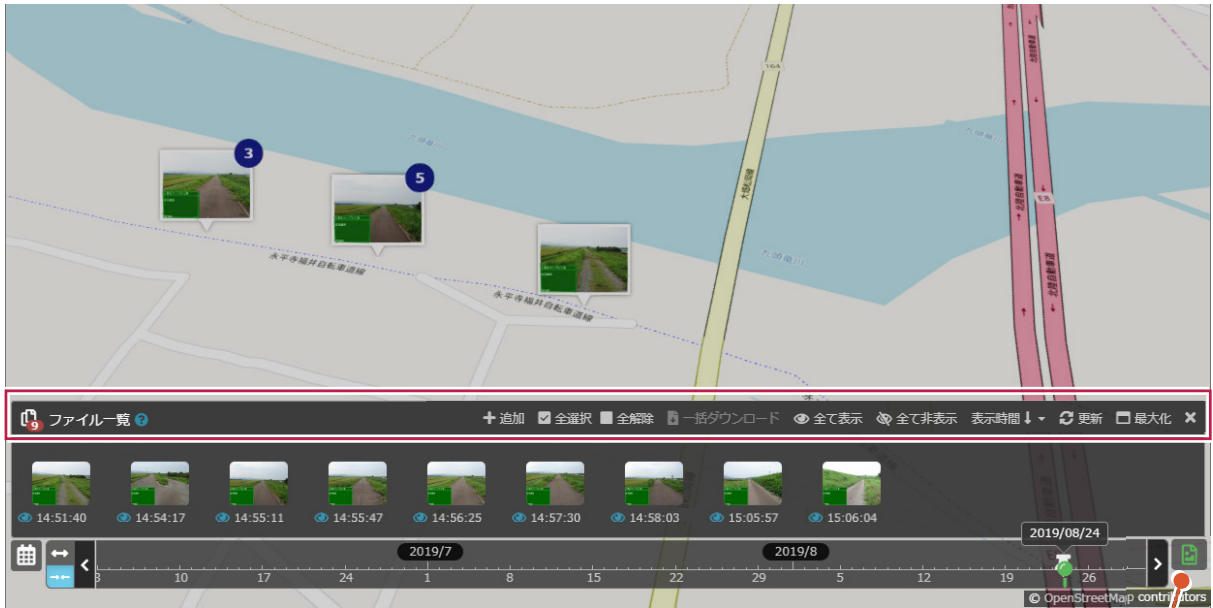


- 8 [閉じる] ボタンをクリックして、ファイル情報を閉じます。



ファイル一覧について

ファイル一覧の各機能について説明します。※権限により、使用できる機能が異なります。



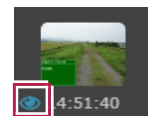
【追加】：写真や書類などのファイルを追加します。
 (所有者または作成者がおこなうことができます。)

【全選択】：すべてのファイルを選択します。

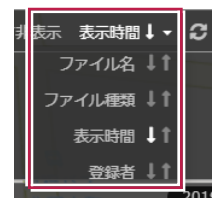
【全解除】：すべてのファイルの選択を解除します。

【一括ダウンロード】：ファイルをダウンロードします。
 ファイルを1つ以上選択するとクリックできます。
 ファイルの選択は各ファイルの右上にあるチェックボックスをオンにするか、**【全選択】** をクリックします。

【全て表示】 / 【全て非表示】：すべてのファイルをビューア上に表示/非表示にします。
 各ファイルの目のアイコンをクリックしても切り替えられます。
 (※目のアイコンは位置情報のある写真のみ表示されます。)



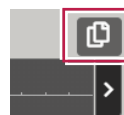
【表示時間】：ファイルの並び順（**【ファイル名】**、**【ファイル種類】**、**【表示時間】**、**【登録者】**）を切り替えます。
 各並び順の右側にある ↓ ↑ をクリックして、「昇順」「降順」を切り替えることができます。



【更新】：最新の状態に更新します。

【最大化】：ファイル一覧を全画面で表示します。元の表示に戻す場合は、**【縮小】** をクリックします。

【閉じる】 ボタン：ファイル一覧を非表示にします。
 ファイルアイコンをクリックで再表示できます。



タイムライン右側のファイル種別切り替えボタンで
【共有ファイル】 を選択してください。



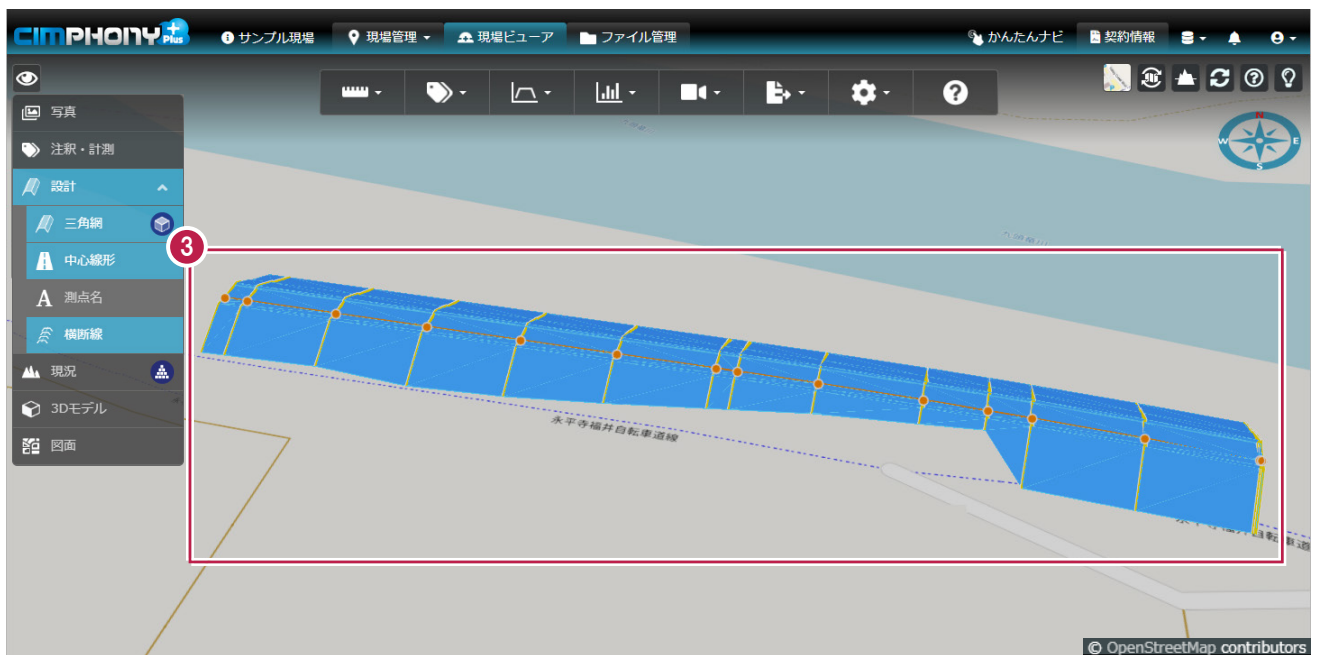
■ 設計データの確認

- 1 画面左上 [表示設定] の [設計] のみオンにします。

クリックして、オン/オフを切り替えます。

- 2 [▼] をクリックして、[測点名] をオフにします。

- 3 ビューアで確認します。





【表示設定】 - 【設計】 について


【設計】 右側の【開く】 [▼] をクリックすると、
【三角網】 【中心線形】 【測点名】 【横断線】 の表示/非表示を切り替えることができます。

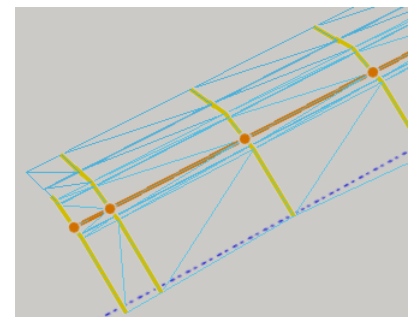
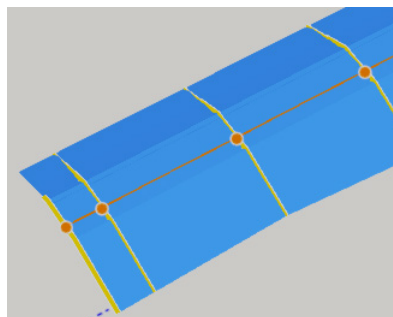
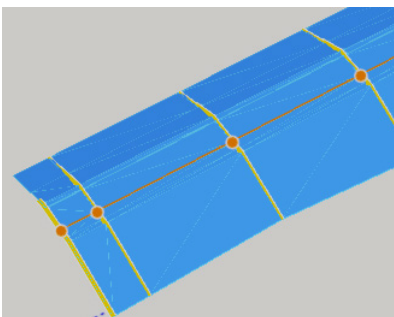
【三角網】 の右側のボタンをクリックすると、
【面+線 (ワイヤー)】 【面のみ】 【線 (ワイヤー) のみ】 を切り替えることができます。



【面+線 (ワイヤー)】 

【面のみ】 

【線 (ワイヤー) のみ】 



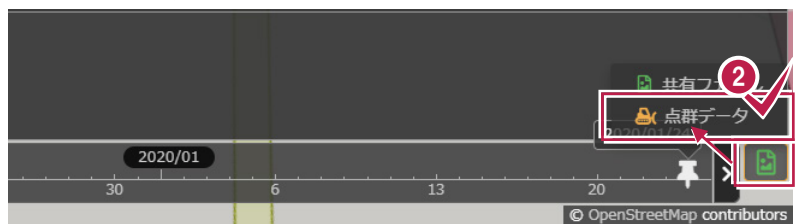
■ 点群データの確認

- 1 画面左上 [表示設定] の [現況] のみオンにします。

クリックして、オン/オフを切り替えます。



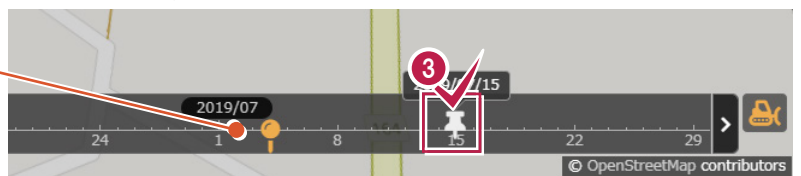
- 2 タイムライン右側のファイル種別切り替えボタンで [点群データ] を選択します。



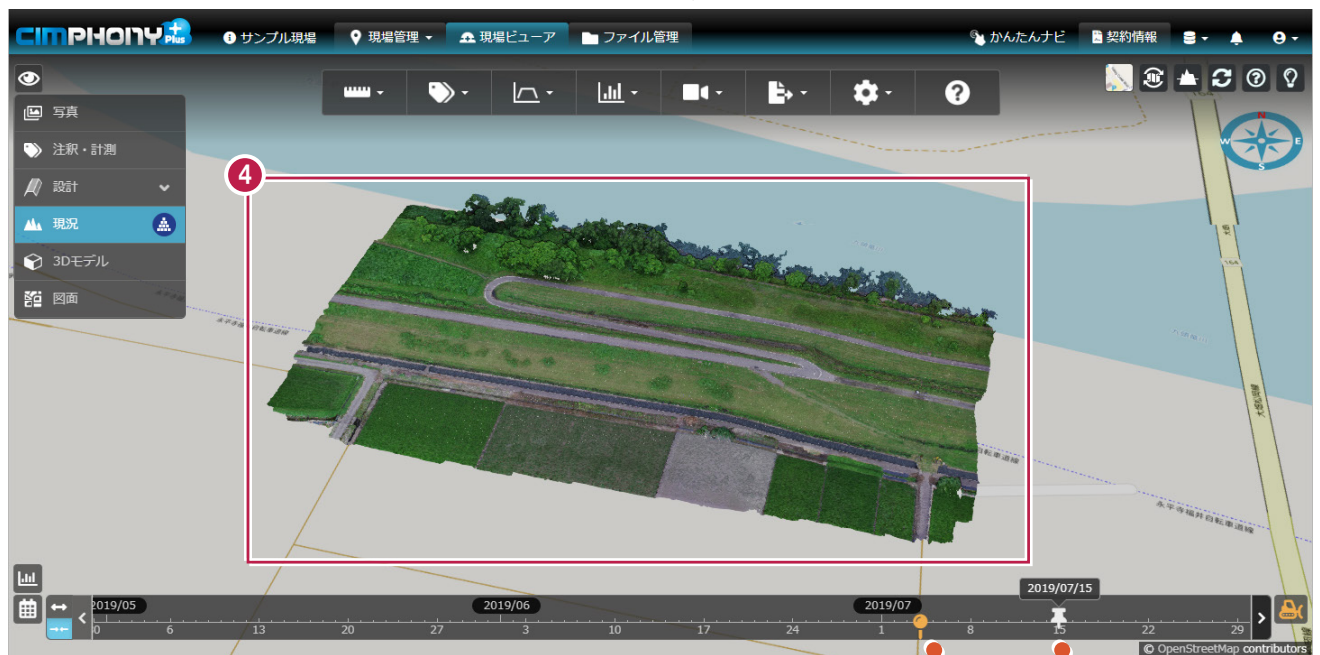
- 3 タイムライン上で表示する日付の目盛りをクリックします。

※「オレンジのピン」以降の日付を選択してください。

点群データ登録時に設定した [測量日時] に「オレンジのピン」が表示されます。



- 4 ビューアで確認します。



選択した日付の直前に登録されている点群データがビューアに表示されます。
選択した日付の前に点群データが登録されていない場合は、何も表示されません。

【表示設定】 - 【現況】 について

【現況】 の右側のボタンをクリックすると、【点群】 【メッシュ】 を切り替えることができます。

【点群】

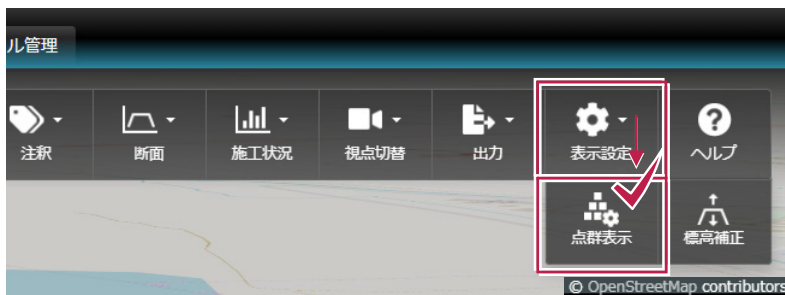


【メッシュ】



点群の表示設定について

【表示設定】 - 【点群表示】 をクリックすると、点群の表示密度、点のサイズなどを設定することができます。

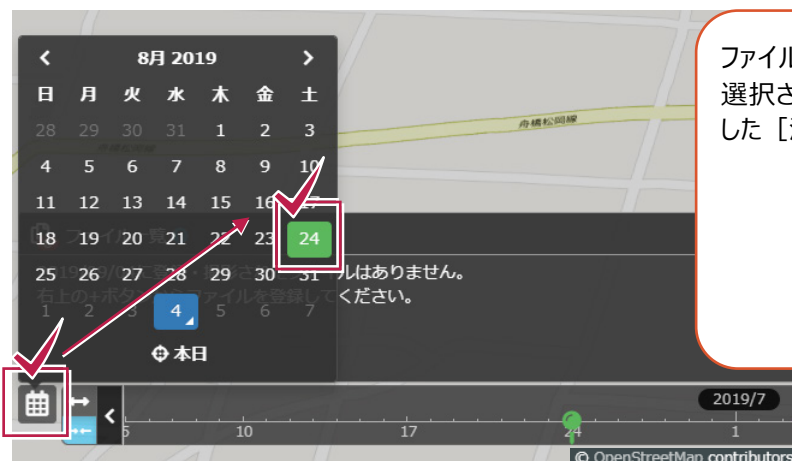


この設定は全現場に適用されます。
ただし、ユーザーアカウントごとの設定であるため、
ほかのユーザーとは共有されません。

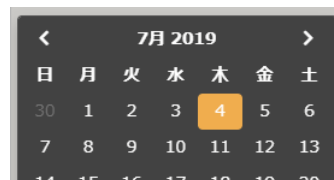


タイムラインの表示切替について

日付の選択は、タイムラインから選択するほかに、画面左下のカレンダーから選択する方法があります。



ファイル種別切り替えボタンで「点群データ」が選択されている場合、点群データ登録時に設定した「測量日時」はオレンジ色で表示されます。

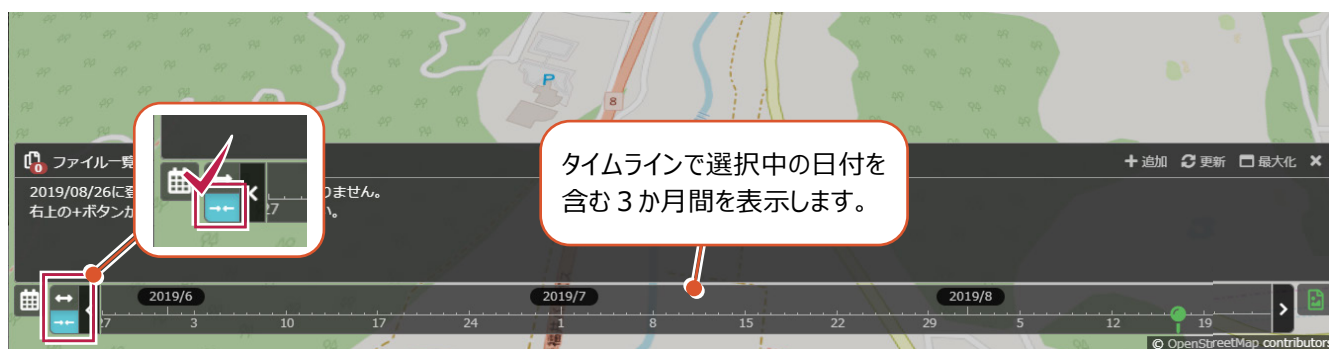


また、表示期間は、工期の「全期間」と「3か月間」のいずれかを選択できます。

■ 工期の全期間を表示する



■ 3か月間を表示する



現場ビューア上に、注釈を配置します。

ここでは、位置情報がない書類を、注釈（ファイルマーク）に関連付けて配置し、地図上で情報を共有する操作を説明します。

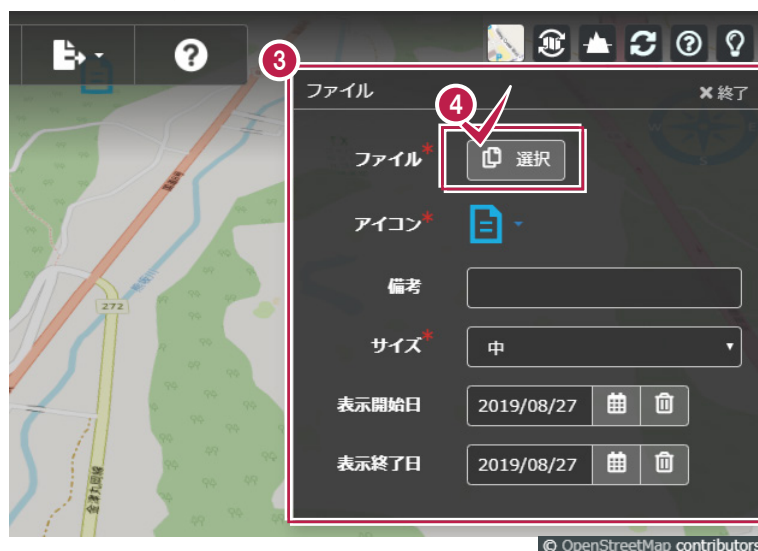
① 画面左上「表示設定」の「注釈・計測」をオンにします。

② 「注釈▼」 - 「ファイル」をクリックします。



③ ファイルダイアログが表示されます。

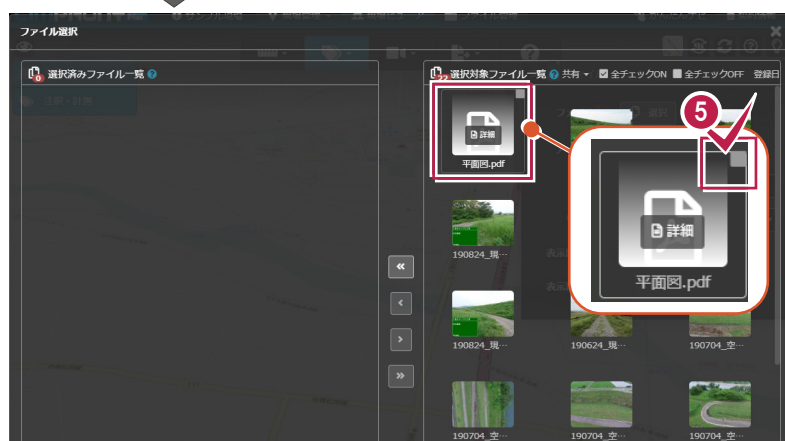
④ 「ファイル」の「選択」をクリックします。



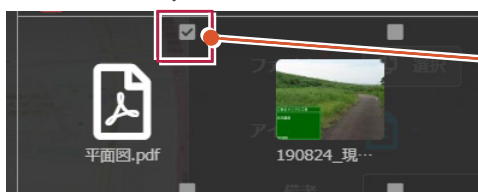
⑤ 右側の選択対象ファイル一覧で、該当のファイルにマウスオーバーし、右上のチェックボックスをクリックします。

※複数ファイルを選択することもできます。

登録したファイルの中から選択することができます。
ファイルの登録方法については、「10.ファイルを登録する」(P.19)を参照してください。



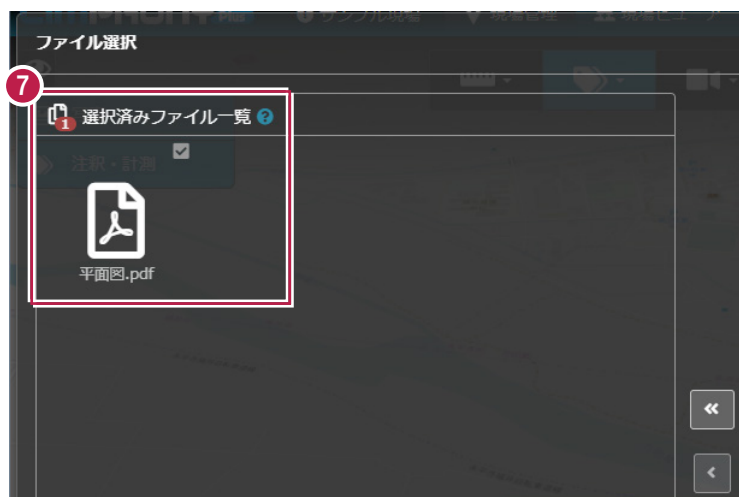
チェックがオンになったことを確認します。



6 中央の「選択」（左矢印）をクリックします。



7 左側の選択済みファイル一覧に追加されます。



8 「確定」をクリックします。



- 9 「ファイル」の選択にファイル数（1）が表示されていることを確認します。
 ※ファイルを1つ以上選択していないと、配置できませんのでご注意ください。

「アイコン」、「備考」、「サイズ」、「表示開始日」、「表示終了日」を設定します。

※「ファイル」、「アイコン」、「サイズ」は入力必須項目（*）です。

※「備考」は100文字以内です。



注釈を常に表示する場合は、「表示開始日」「表示終了日」の「選択クリア」をクリックして、空欄にしてください。

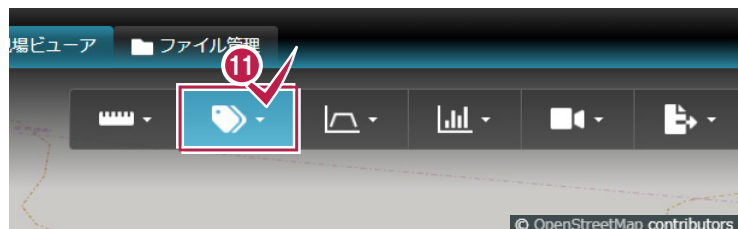
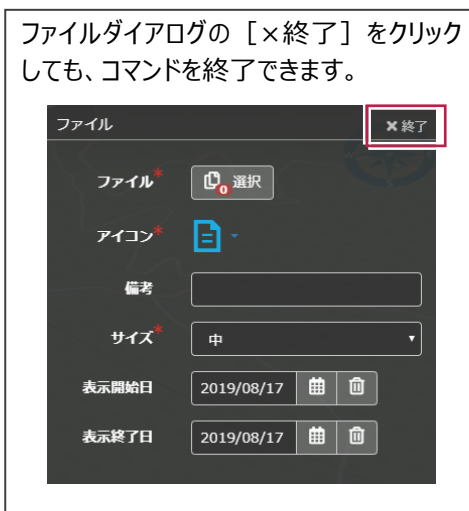


- 10 ファイルの配置位置をクリックします。



- 11 「注釈」をクリックし、コマンドを終了します。

ファイルダイアログの「×終了」をクリックしても、コマンドを終了できます。



現場ビューアで、距離（2点間距離、累積距離）を計測します。

- ① [計測▼] - [距離計測] をクリックします。



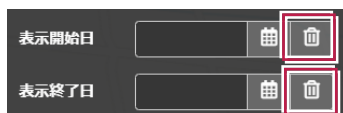
- ② 画面右上に、距離計測ダイアログが表示されます。

「色」、「備考」、「文字サイズ」、「表示開始日」、「表示終了日」を設定します。

※「色」と「文字サイズ」は入力必須項目（*）です。

※「備考」は 100 文字以内です。

距離を常に表示する場合は、「表示開始日」「表示終了日」の「選択クリア」をクリックして、空欄にしてください。



- ③ ビューア上で、計測する点を 2 点以上クリックします。

クリック位置を間違えた場合

距離計測ダイアログの「戻る」をクリックすることで、1つ前のクリック位置に戻ります。



各線分の midpoint には、線分ごとの距離が表示されます。

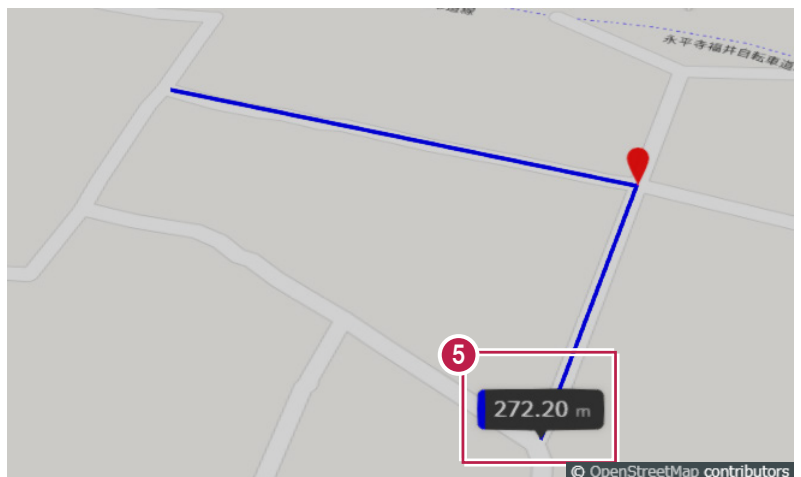
マーカーの近くにマウスを合わせると、マーカーがある位置をクリックすることができます。

- ④ 最後のポイントをクリック後、[確定] をクリックします。
※ビューア上で 2 点以上クリックすると、[確定] が押せるようになります。



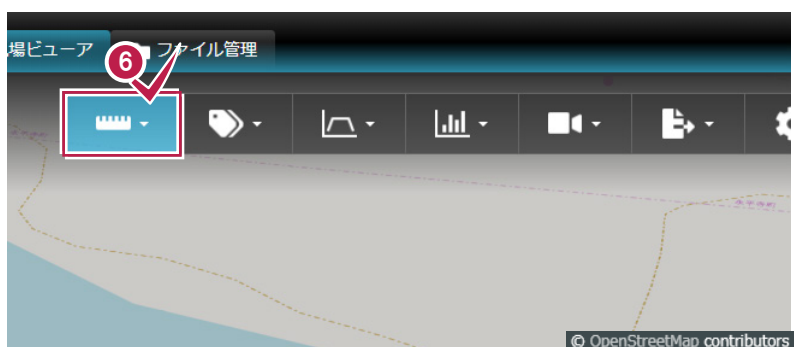
ビューア上で、最後のポイントをダブルクリックしても確定できます。

- ⑤ 終点に計測値が配置されます。



- ⑥ [計測] をクリックして、コマンドを終了します。

距離計測ダイアログの [×終了] をクリックしても、コマンドを終了できます。



現場ビューアで、面積を計測します。
ここでは、法面の平面積、斜面積を計測します。

- ① [計測▼] – [面積計測] をクリックします。

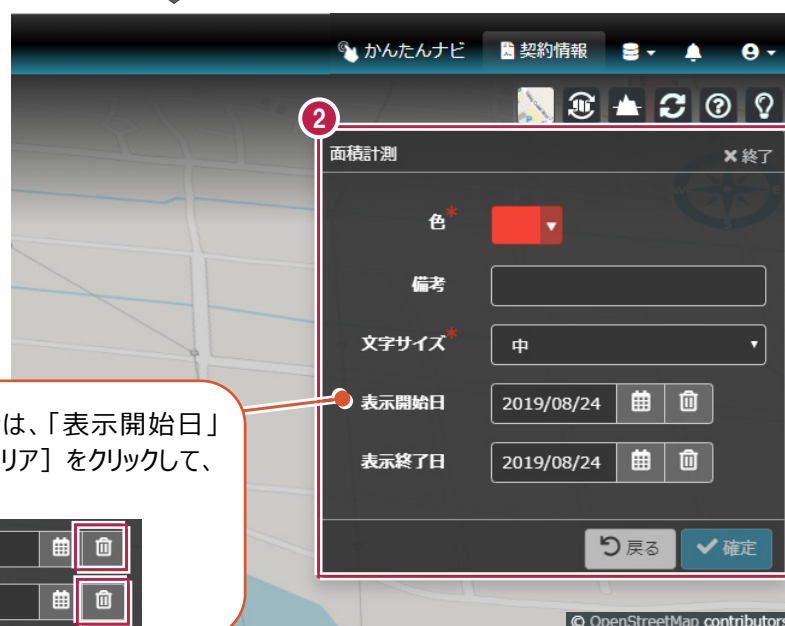


- ② 画面右上に、面積計測ダイアログが表示されます。

「色」、「備考」、「文字サイズ」、「表示開始日」、「表示終了日」を設定します。

※「色」と「文字サイズ」は入力必須項目 (*)
です。
※「備考」は 100 文字以内です。

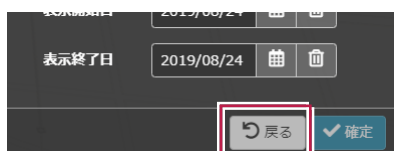
面積を常に表示する場合は、「表示開始日」「表示終了日」の [選択クリア] をクリックして、空欄にしてください。



- ③ ビューア上で、計測する点を 3 点以上クリックします。

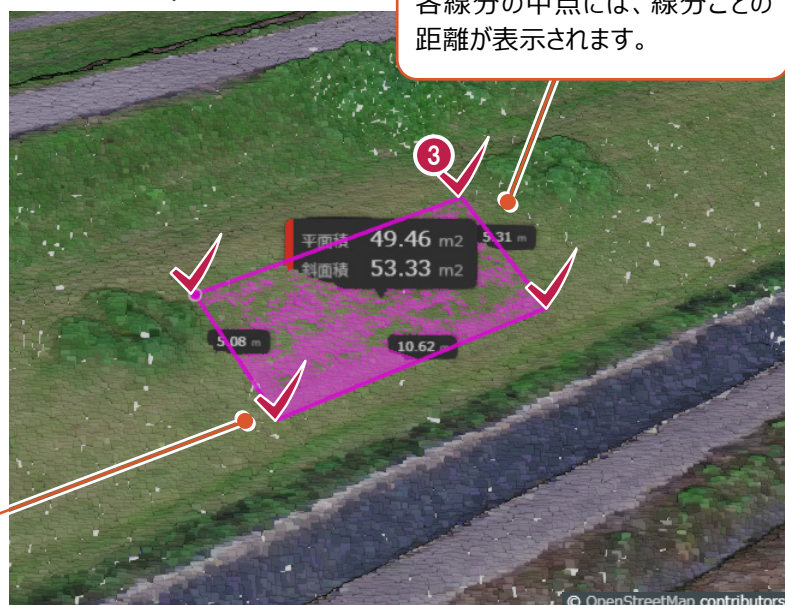
クリック位置を間違えた場合

面積計測ダイアログの [戻る] をクリックすることで、1つ前のクリック位置に戻ります。



点群や設計面上、3Dモデル面上、図面線上を指定することができます。
(ただし、端点を正確には指定できません。)

各線分の中点には、線分ごとの距離が表示されます。



- ④ 最後のポイントをクリック後、[確定] をクリックします。
 ※ビューア上で3点以上クリックすると、[確定] が押せるようになります。



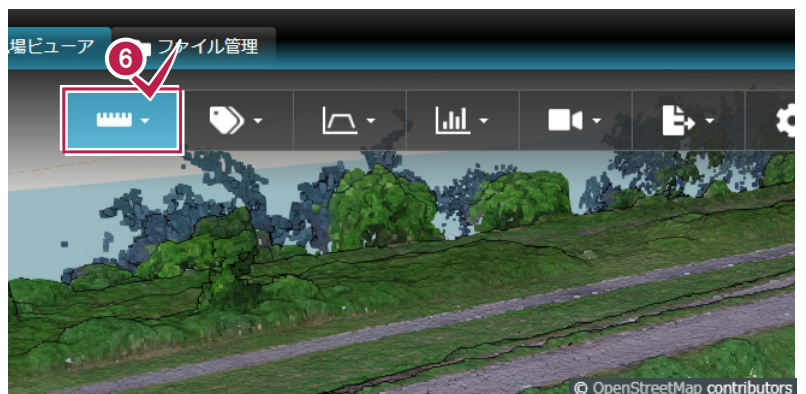
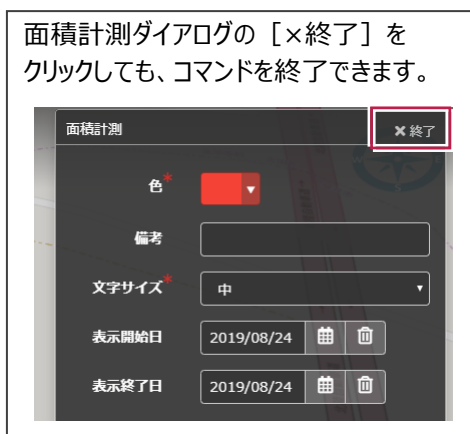
- ⑤ 範囲内に計測値が配置されます。

「平面積」と、標高を考慮した「斜面積」が表示されます。



- ⑥ [計測] をクリックして、コマンドを終了します。

面積計測ダイアログの [×終了] をクリックしても、コマンドを終了できます。



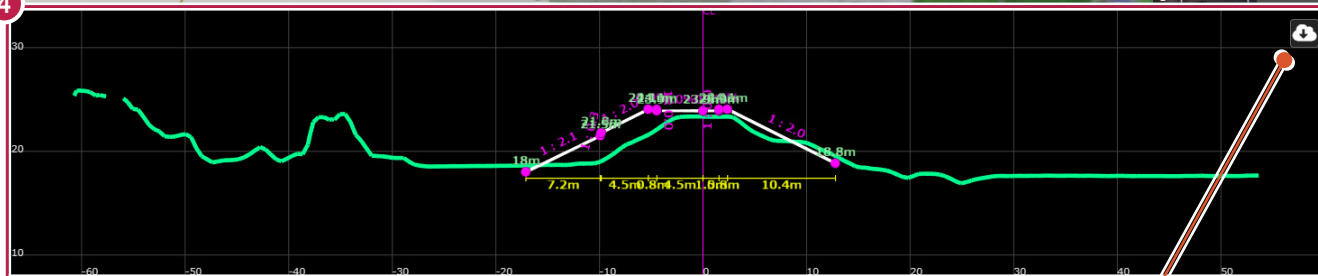
管理断面と任意断面を確認します。

■ 管理断面の確認

- 1 画面左上 [表示設定] の [設計] をオンにします。
- 2 [断面▼] - [管理断面] をクリックします。
- 3 確認したい横断線をクリックします。
- 4 管理断面を確認します。
- 5 [断面] をクリックして、コマンドを終了します。



現況データを表示している場合、
[管理断面] 起動中は
メッシュ表示になります。



■ 任意断面の確認

- 1 [断面▼] - [任意断面] をクリックします。



- 2 任意断面の開始点、終了点を順にクリックします。

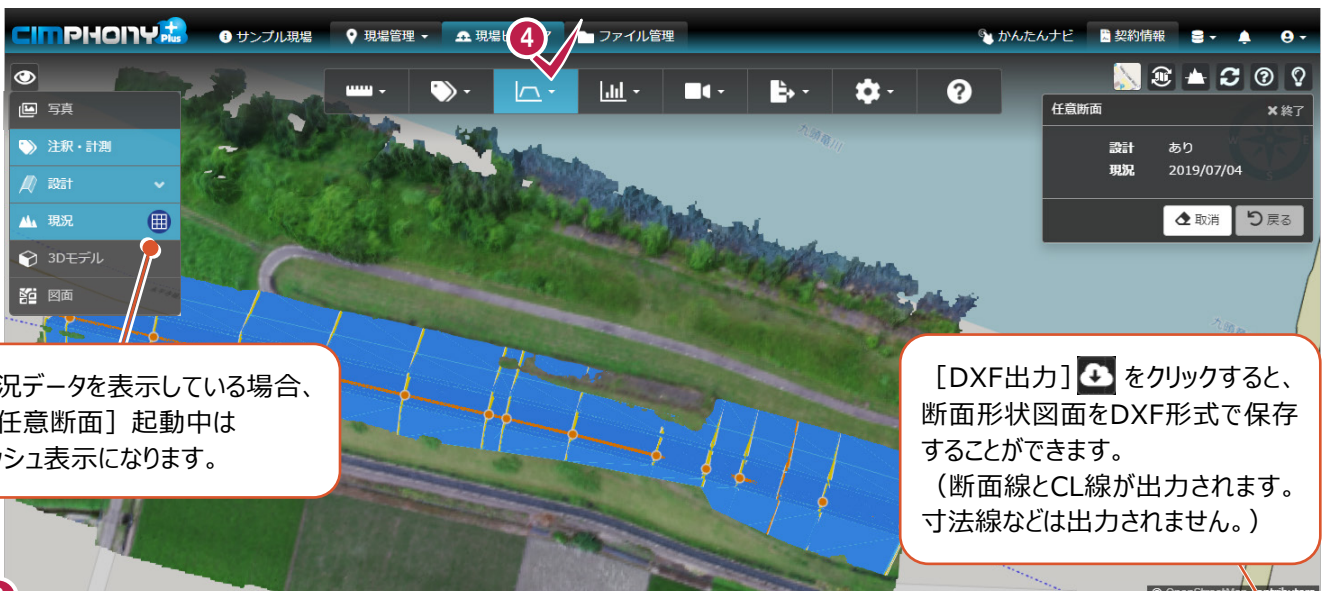
現場ビューアの場合、設計と現況の情報が表示されます。
[×終了] をクリックすると、コマンドが終了します。



開始点のクリック位置を間違えた場合は、[戻る] をクリックします。
最初からやり直す場合は、[取消] をクリックします。

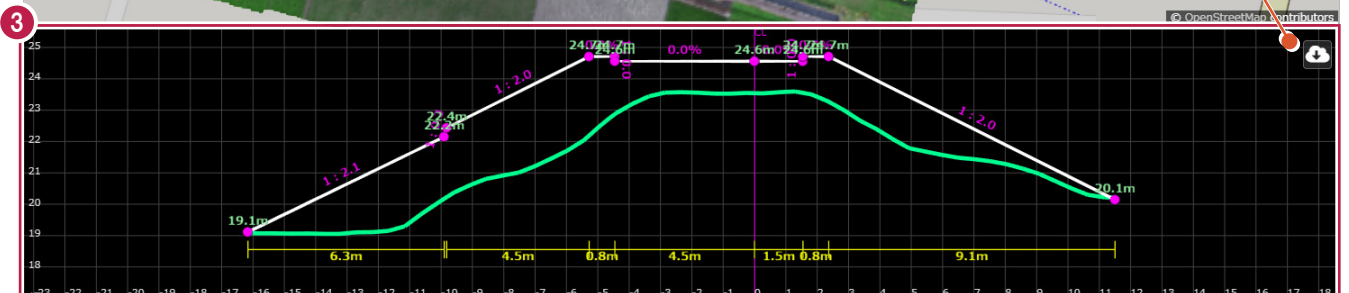
- 3 任意断面を確認します。

- 4 [断面] をクリックして、コマンドを終了します。



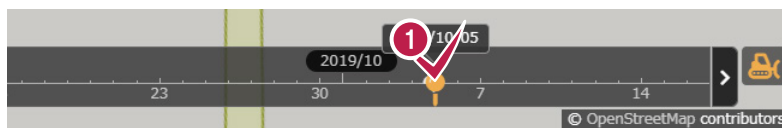
現況データを表示している場合、
[任意断面] 起動中はメッシュ表示になります。

[DXF出力] をクリックすると、断面形状図面をDXF形式で保存することができます。
(断面線とCL線が出力されます。寸法線などは出力されません。)



現況データと設計データを比較し、違いを標高差モデルとして表示します。

- ① タイムラインで、日付を選択します。

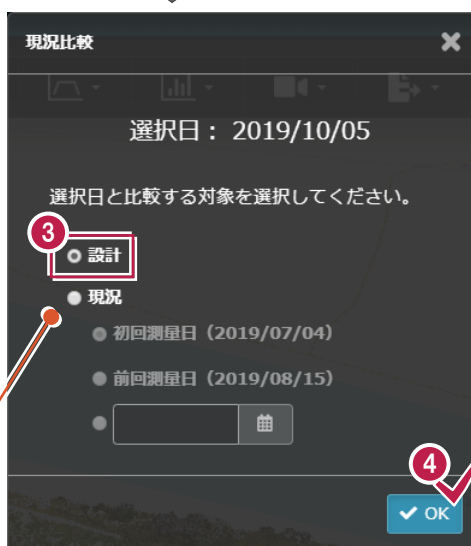


- ② [施工状況▼] - [現況比較] をクリックします。



- ③ 比較する対象を選択します。
ここでは、[設計] を選択します。

- ④ [OK] をクリックします。



※ [現況] 選択時は、以下のいずれかを選択します。

[初回測量日] : 測量日時が1番古い現況データと比較します。

[前回測量日] : ① の直前の現況データと比較します。

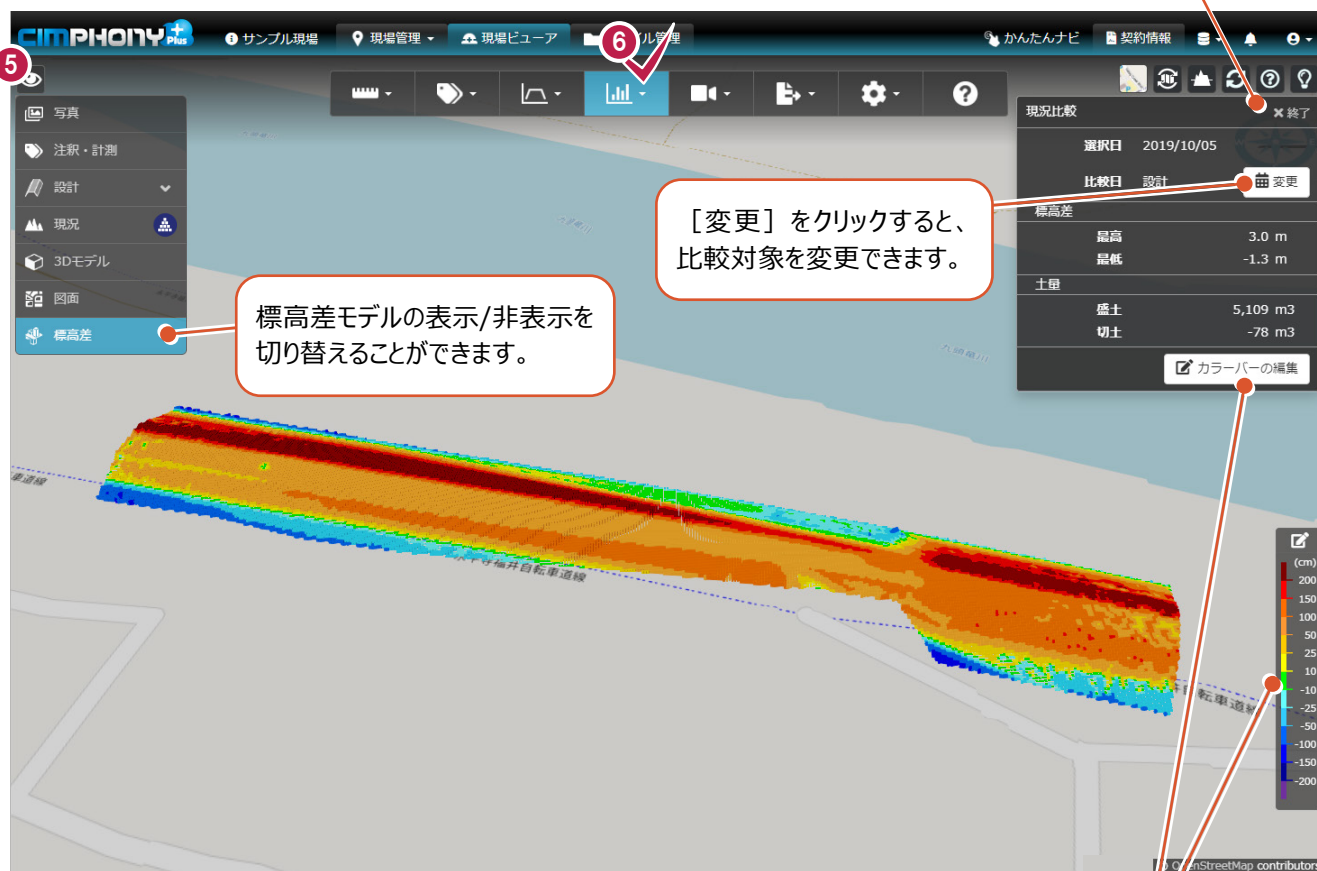
[カレンダー] : カレンダーで選択した日の現況データと比較します。

※「選択日」の現況データを「比較する対象」に指定することはできません。

5 標高差、土量を確認します。

6 [施工状況] をクリックして、コマンドを終了
します。

[×終了] をクリックすると、
コマンドが終了します。



標高差モデルの表示/非表示を
切り替えることができます。

[変更] をクリックすると、
比較対象を変更できます。

カラーバーを編集することもできます。

3Dモデルデータを登録して、現場ビューアで確認します。

■ 3D モデルデータの登録

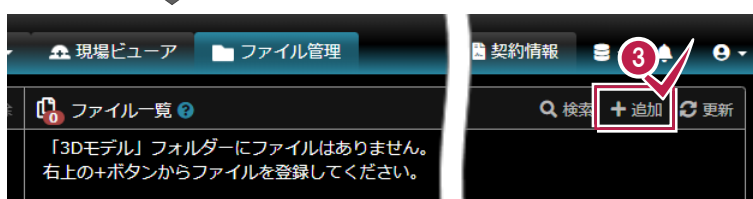
- ① [ファイル管理] タブをクリックします。



- ② 画面左側のフォルダ一覧で、「3D モデル」を選択します。



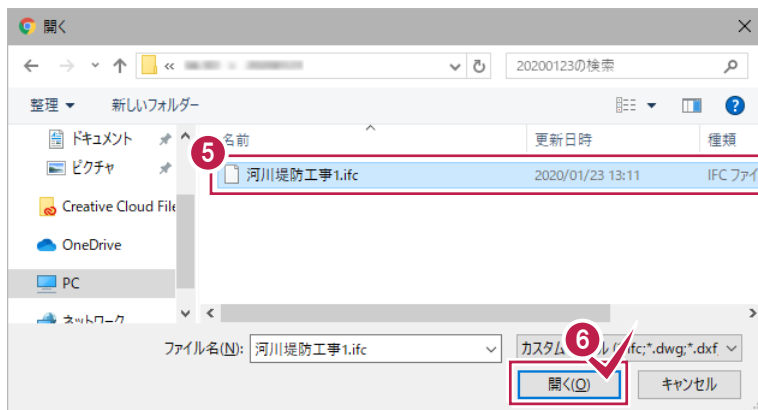
- ③ ファイル一覧で、「追加」をクリックします。



- ④ [クリックしてファイル参照] をクリックします。
※ファイルアップロードダイアログに、ファイルをドラッグ&ドロップしても追加できます。



- 5 アップロードするファイルを選択します。
 ※複数ファイルを選択することはできません。
 ※対応するファイルの拡張子は、「ifc」「dwg」「dxf」です。



- 6 「開く」をクリックします。

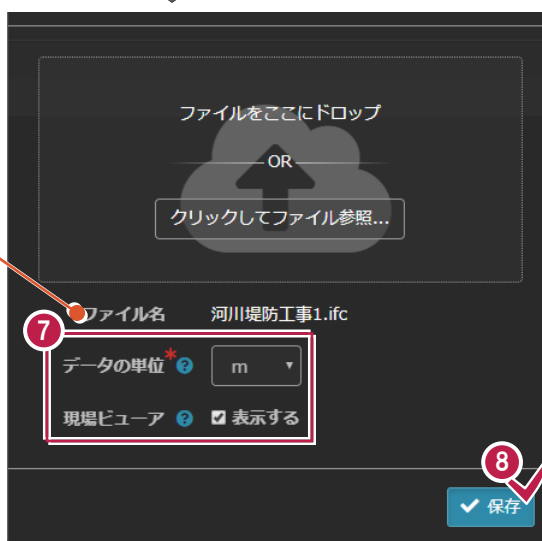
- 7 「データの単位」を設定し、「現場ビューア」の「表示する」をオンにします。

「データの単位」は、ファイルの拡張子が「dwg」「dxf」の場合に設定できます。

- 8 「保存」をクリックします。

ファイルが取り込まれます。

※続けて、複数ファイルを登録することができます。



- 9 「更新」をクリックして、「処理状況」が「完了」になったことを確認します。

(データサイズが大きいと、時間がかかることがあります。)



■ 3D モデルデータの確認

① [現場ビューア] タブをクリックします。



② 画面左上 [表示設定] の [設計] をオフ、
[3Dモデル] をオンにします。



③ ビューアで確認します。



18

現場を切り替える

全ユーザー

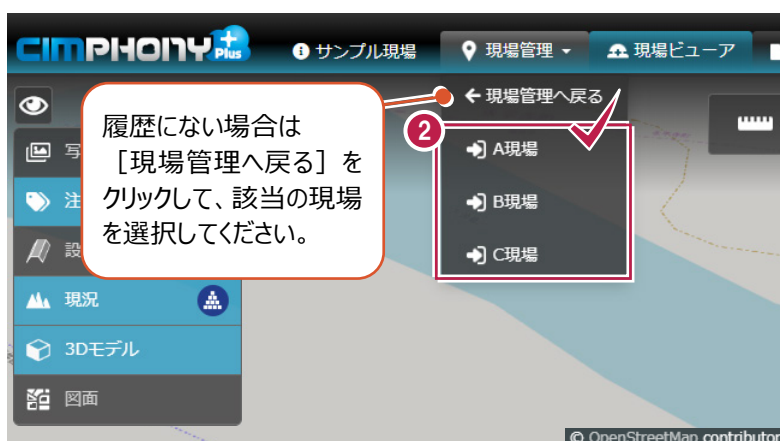
現場ビューアから、別の現場を開きます。

一旦現場管理に戻って開くこともできますが、最近閲覧した現場であれば履歴から開くこともできます。

① [現場管理▼] をクリックします。



② 最近開いた現場の履歴が表示されます。
該当の現場をクリックします。



③ 現場が切り替わります。

